

令和3年度当初予算（案）について

小山町長 池谷 晴一

令和3年度は、現在策定中の第5次小山町総合計画の初年度であり、新たな将来像として掲げる「育てたい、暮らしたい、帰りたいまち小山町」の達成に向けた第一歩となる、重要な年であります。

また、新型コロナウイルスワクチン接種事業などの感染症対策を確実に実施すると共に、テレワーク、サテライトオフィス、ワーケーションといった、ポストコロナ社会における、新たな働き方・暮らし方に対応した取り組みを進める必要があります。さらに延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会自転車競技ロードの開催と、そのレガシーの構築・継承に向け、万全の体制で臨む必要があります。

これらを踏まえ、小山町の令和3年度当初予算編成に当たりましたが、歳入では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、これまで増収を続けていた町税を始め、地方消費税交付金など、歳入の根幹となる財源の減額を見込むこととなりました。

また、歳出では、一連の大規模投資事業が概ね終了したことにより、普通建設事業費が減額となりますが、老朽化が進む公共施設・インフラの維持補修費及び長寿命化対策に取り組む必要があり、更に人件費・扶助費などの経常経費の増加により、大変厳しい予算編成となりました。

そのような中ではありますが、企業誘致及び小山町総合計画の基本施策を推進していくと共に、私の選挙公約である、「住民幸福度日本一の町」の実現に向けた予算編成としました。

<第5次小山町総合計画>

将来像

「育てたい、暮らしたい、帰りたいまち 小山町」

基本目標

- (1)安全・安心なまち (2)健康で笑顔あふれるまち (3)文化の薫るまち
- (4)活力あふれるまち (5)富士山と共に生きるまち (6)便利で快適なまち
- (7)計画を推進するために

<住民幸福度日本一の町へ>

- 町民が主役の町政
- 安全・安心の確保（防災・減災のまちづくり）施策
- 社会保障・医療・健康・福祉施策
- 経済・産業活性化・雇用創出施策
- 住環境整備施策
- 教育施策
- 自衛隊との共存・共栄施策
- 未来の小山町のために

令和3年度当初予算案の概要

I 予算の規模

- ・一般会計の予算規模は、対前年度当初比5億2千万円の増加（+4.8%）
（新型コロナウイルスワクチン接種等感染症対策経費1億4千780万円）

（単位：千円、%）

会計名	令和3年度	令和2年度	増減額	伸び率
一般会計	11,460,000	10,940,000	520,000	4.8
特別会計	4,935,690	5,204,491	△268,801	△5.2
水道事業会計 （収益的支出）	317,405	321,257	△3,852	△1.2
水道事業会計 （資本的支出）	401,647	385,269	16,378	4.3
合計	17,114,742	16,851,017	263,725	1.6

※参考：当初予算規模の推移（一般会計）

（単位：千円）

年度	H23	H24	H25	H26	H27
当初予算	8,530,000	7,760,000	9,120,000	8,820,000	8,970,000
伸び率	△4.3%	△9.0%	17.5%	△3.3%	1.7%

年度	H28	H29	H30	H31	R2
当初予算	9,580,000	10,600,000	12,480,000	15,230,000	10,940,000
伸び率	6.8%	10.6%	17.7%	22.0%	△28.2%

Ⅱ 一般会計の主な事業（総合計画体系別）

（単位：千円）

総合計画 基本目標	事業名	内容	予算額	部局等
1 安全・ 安心な まち	1-1 自然災害への対策 危機対策事業	防災士養成講座、防災備蓄品、気象情報 システム使用料等	31,564	危機管理局
	町単治山事業	竹之下地区治山工事 等	60,250	経済産業部
	道路施設災害復旧事業	町道2214号線災害復旧 等	11,263	都市基盤部
	急傾斜地崩壊防止事業	菅沼急傾斜地崩壊防止 等	74,494	都市基盤部
	1-2 危機管理体制の強化 同報系無線デジタル化整備	同報系無線戸別受信機購入 等	80,863	危機管理局
	新型コロナウイルス ワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種	99,090	住民福祉部
	1-3 消防・救護対策の推進 消防庁舎整備事業	小山消防署新庁舎用地	62,000	危機管理局
	1-4 交通事故・犯罪のないま ちづくり 防犯推進事業	防犯カメラ設置工事等	11,223	住民福祉部
	交通安全推進事業	急発進抑制装置設置助成、 交通安全啓発品 等	4,700	住民福祉部

総合計画 基本目標	事業名	内容	予算額	部局等
2 健康で 笑顔あ ふれる まち	2-1 子ども子育て支援の充実 こども園整備事業	(仮称)すがぬまこども園備品 すばしりこども園実施設計 等	29,280	教育委員会
	こども医療費助成事業	高校三年生までの医療費自己負担分 助成	86,079	住民福祉部
	2-2 地域共生社会の実現 社会福祉総務事業	包括的支援体制構築事業 等	43,035	住民福祉部
	自立支援給付事業	就労継続支援事業 等	342,872	住民福祉部
	2-3 健康寿命の延伸と包括支援の充実 保健事業と介護予防の一体 的实施事業	栄養指導など高齢者の健康づくりと フレイル予防の推進	4,000	住民福祉部
	健康増進事業	各種がん検診、おやま健康マイレージ、 クアオルト健康ウォーキング 等	60,369	住民福祉部

総合計画 基本目標	事業名	内容	予算額	部局等
3 文化の 薫る まち	3-1 学校教育の充実 小学校管理運営事業	低学年支援員・英語支援員・特別支援員・町単独講師報酬 等	142,190	教育委員会
	小学校給食事業	給食用備品、賄材料費 等 (うち給食費無償化分 43,175)	108,221	教育委員会
	小学校施設整備事業	明倫小学校外壁・ベランダ改修、 北郷小学校改修実施設計 等	34,935	教育委員会
	中学校管理運営事業	特別支援員・町単独講師報酬 等	104,303	教育委員会
	中学校給食事業	給食用備品、賄材料費 等 (うち給食費無償化分 25,888)	52,529	教育委員会
	中学校施設整備事業	須走中学校用地購入 等	21,812	教育委員会
	3-2 生涯学習の推進 文化会館等管理運営事業	生涯学習施設指定管理料、 金太郎ホール照明修繕 等	184,541	教育委員会
	3-3 文化芸術活動の振興 文化芸術振興事業	文化芸術振興基本計画策定、 アートビレッジ実行委員会交付金 等	9,917	教育委員会
	文化財事業	文化財保存活用地域計画策定 等	4,794	教育委員会
	3-4 スポーツ・レクリエーション活動の振興 保健体育総務事業	スポーツ振興基本計画策定、 スポーツ振興事業 等	24,685	教育委員会
	体育施設事業	小山球場放送設備修繕、 小山町多目的広場改修設計 等	19,748	教育委員会
	3-5 地域間交流・国際交流の推進 国際交流・姉妹都市交流事業	国際友好協会助成金 等	1,417	企画総務部

総合計画 基本目標	事業名	内容	予算額	部局等
4 活力あ ふれる まち	4-1 三来拠点事業の推進 企業立地推進事業	地域産業立地事業費補助 (予定企業6社) 等	1,036,543	経済産業部
	4-2 観光交流の振興 東京オリンピック・パラリンピック推 進事業	コミュニティライブサイト運営、 シティドレッシング 等	86,216	オリンピック・パ ラリンピック推進局
	交流人口拡大事業	観光地ワーケーション受入促進助成、 ツアーオブジャパン富士山ステージ助成 等	18,235	経済産業部
	町民いこいの家管理事業	町民いこいの家「あしがら温泉」 維持管理	105,980	経済産業部
	4-3 農業の振興と継承 演習場周辺障害防止対策 事業	佐野川下堰用水路改修 等	17,039	経済産業部
	中山間地域総合整備事業	県営中山間地域総合整備事業負担金 (北郷南西部地区、足柄金時地区ほか)	14,700	経済産業部
	経営体育成基盤整備事業	県営畑地帯総合整備事業負担金 (アグリふじおやま地区) 等	29,474	経済産業部
	4-4 林業の活性化 森林整備事業	町有林整備事業、森林経営管理事業、 ナラ枯れ対策事業補助 等	22,816	経済産業部
	林道整備事業	山村路網整備(金時線改良)、 林道改良事業 等	33,960	経済産業部
	4-5 商工業の振興 ふるさと振興事業	ふるさと納税返礼品 等	173,000	企画総務部
	商工業振興事業	地域活性化対策助成金 等	14,863	経済産業部
	雇用対策事業	町内事業所紹介ホームページ作成等	4,422	経済産業部
	新たな働き方推進事業	サテライトオフィス設置支援、 テレワーク環境整備 等	7,500	経済産業部
	4-6 移住定住の推進 定住促進事業	個人住宅取得資金利子補給、 移住・就業支援 等	12,652	理事
	少子化対策事業	大学生等遠距離通学助成、 奨学金返還金助成、子育て支援助成 等	2,759	理事
	結婚支援事業	結婚新生活支援補助、 結婚支援事業 等	6,354	理事

総合計画 基本目標	事業名	内容	予算額	部局等
5 生きる 山と まち 共に	5-1 環境の保全 環境保全事業	環境基本計画調査、 地球温暖化対策環境学習 等	1,602	住民福祉部
	5-2 地球温暖化対策の推進 太陽エネルギー利用設備 設置推進事業	太陽光発電システム等省エネルギー 機器設置事業補助	1,500	住民福祉部
	5-3 資源循環型社会の構築 ゴミ減量・リサイクル推進 事業	資源リサイクル活動奨励金 等	3,373	住民福祉部

総合計画 基本目標	事業名	内容	予算額	部局等
6 便利で 快適な まち	6-1 公共交通の維持・活性化 地域公共交通活性化事業	自主運行バス(デマンド型)、 バス路線維持費補助 等	81,496	企画総務部
	6-2 適切な下水処理 浄化槽設置推進事業	浄化槽設置事業補助	18,007	住民福祉部
	6-3 道路網の整備 足柄 SA 周辺地区開発道路 整備事業	町道 2415 号線他道路新設 整備事業	260,000	経済産業部
	町道整備事業	町道小山白岩線外 1 路線橋梁等詳細設 計、町道小山犬の平線等舗装補修 等	225,968	都市基盤部
	公共道路整備事業	町道用沢大御神線道路改良舗装	188,281	都市基盤部
	新東名関連町道整備事業	町道 3628 号線道路整備 等	17,997	都市基盤部
	道路構造物長寿命化事業	馬伏川橋等橋梁補修、町道一色大胡田 線外 1 路線舗装補修、橋梁修繕調査・ 設計、道路構造物点検 等	166,918	都市基盤部
	6-4 土地利用の推進 都市計画事業	建物用途現況調査、 用途地域変更基礎調査 等	4,796	都市基盤部
	6-5 景観形成と住環境整備 町営住宅維持管理事業	南藤曲団地 M3 号棟改修、 湯船団地(2棟)解体 等	62,282	都市基盤部
	地域優良賃貸住宅整備事業	地域優良賃貸住宅施設購入	22,747	都市基盤部
6-6 公園・緑地整備の推進 都市公園維持管理費	豊門公園、金時公園、誓いの丘公園、 須走多目的広場等都市公園維持管理	29,032	都市基盤部	

Ⅲ 予算の状況

小山町の特別会計を含めた令和3年度当初予算総額は、171億1千474万2千円であります。このうち、一般会計は114億6千万円とし、前年度当初予算109億4千万円と比べ、5億2千万円、4.8パーセントの増であります。（予算書付属資料2頁参照）

歳入の根幹であります町税収入は、37億8千740万円で、歳入全体の33パーセントを占めており、前年度に比べて1億1千341万円の減となっています。

（1）一般会計歳入の主な増減理由（予算書付属資料3頁・4頁参照）

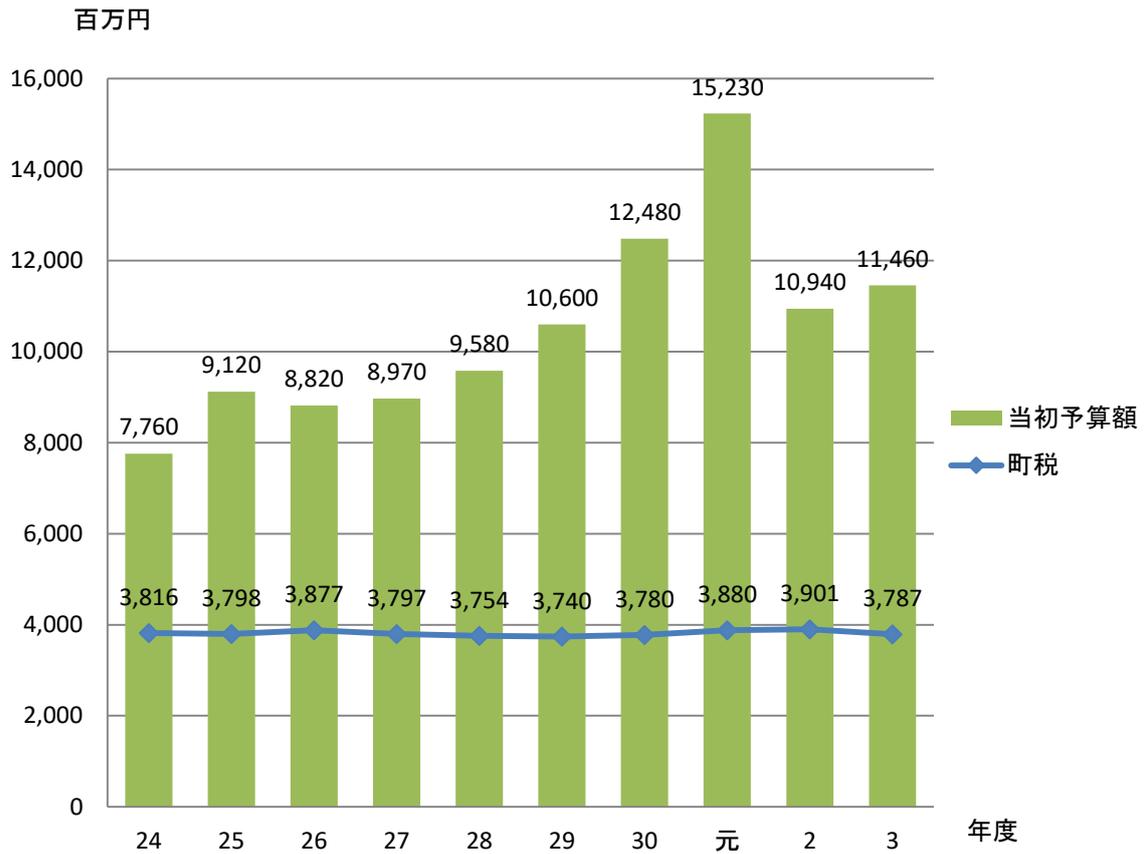
- ①1款 町税減収の主な要因は、新型コロナウイルス感染症の影響による個人・法人の町民税の減収1千800万円を見込みます。また、固定資産税では、企業立地による増収が見込まれる一方、感染症の影響に伴う事業用家屋及び償却資産の特例措置による減収により、前年度と比べて8千320万円の減収を見込みます。その他の税目についても感染症の影響による減収を見込むものです。
- ②2款 地方譲与税、4款 配当割交付金、6款 法人事業税交付金、7款 地方消費税交付金についても、感染症の影響による減収を見込みます。
- ③11款 地方特例交付金については、感染症の影響に伴う事業用家屋及び償却資産の特例措置による減収について補填特例交付金が新たに措置されることから、前年度と比べて9千800万円の増額となっています。
- ④15款 使用料及び手数料については、町民いこいの家（あしがら温泉）の直営移行による観光使用料の増額、及び地域優良賃貸住宅の家賃が一年間見込めることにより、前年度と比べて5千464万4千円の増額となっています。
- ⑤16款 国庫支出金については、昨年度事業の（仮称）すがぬまこども園の建築による演習場周辺民生施設設置事業費補助金の減額、及び町道整備事業の進捗による社会資本整備総合交付金と地方道事業費補助金の減額などにより、前年度と比べて2億4千928万5千円の減額となっています。
- ⑥17款 県支出金については、地域産業立地事業費補助に係る県補助金の増額などにより、前年度と比べて3億6千183万2千円の増額となっています。
- ⑦19款 寄附金については、令和2年に再開したふるさと寄附が好調であることから、前年度当初予算と比べ4億円の増額となっています。
- ⑧20款 繰入金については、昨年度事業の（仮称）すがぬまこども園整備事業の財源として教育振興基金繰入金からの繰入が減少しましたが、地域産業立地事業費補助金の財源として総合計画推進基金からの繰入をするものと、歳入の財源不足により財政調整基金からの繰入をするため、前年度と比べて1億4千567万3千円の増額となっています。
- ⑨23款 町債については、公共道路整備事業等の社会資本整備総合交付金を活用する事業費の減少から、前年度と比べて1億7千950万円の減額となっています。

(2) 一般会計歳出の主な増減理由（予算書付属資料6頁参照）

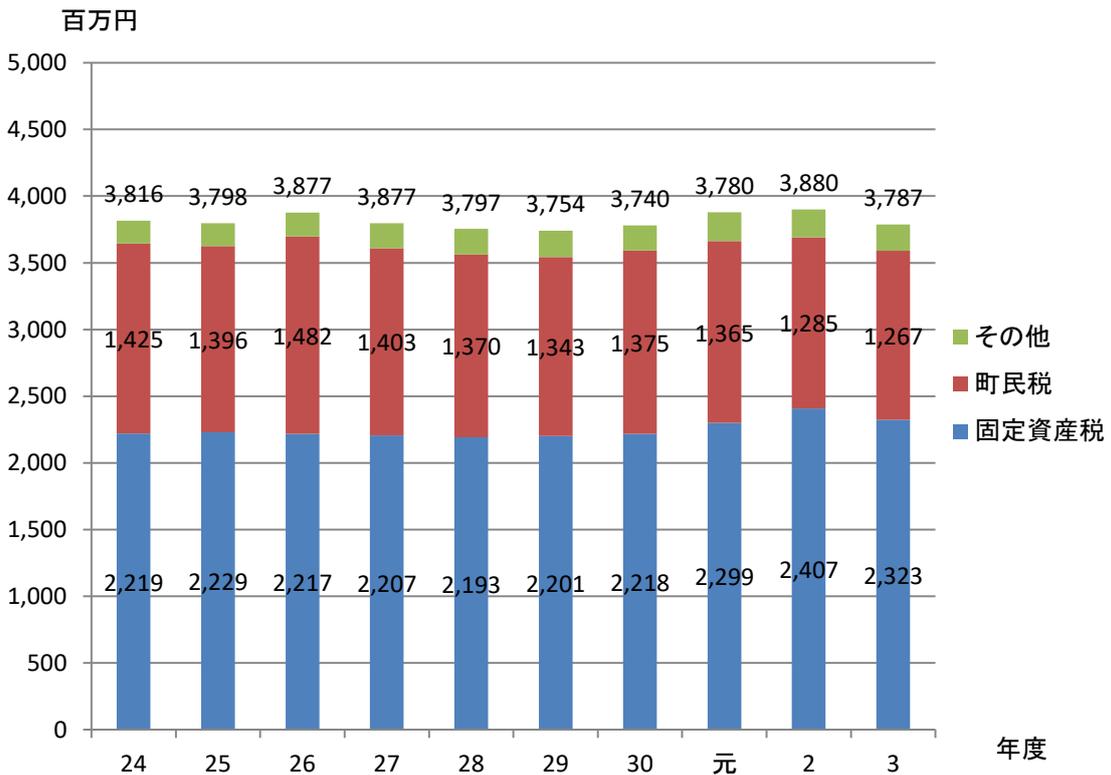
- ①人件費については、新型コロナウイルスワクチン接種に係る会計年度任用職員の任用などにより、前年度に比べて6千724万円の増額となっています。
- ②物件費については、町民いこいの家（あしがら温泉）直営移行及び各施設の修繕費の増により、前年度に比べて3億882万9千円の増額となっています。
- ③補助費等については、地域産業立地事業補助金の増及びふるさと寄附返礼品の増により、前年度に比べて10億3千758万5千円の増額となっています。
- ④普通建設事業費については、（仮称）すがぬまこども園整備事業の進捗、新東名関連町道などの道路整備事業の進捗等により、11億7千685万8千円の減額となっています。
（普通建設事業内容は予算書付属資料26～29頁参照）
- ⑤繰出金については、上野工業団地造成事業特別会計への繰出金の減少のため、前年度に比べて4千415万4千円の減額となっています。
- ⑥その他については、基金への積立金の増加により、2億3千232万4千円の増額となっています。

(3) 特別会計、事業会計の状況・・・予算書付属資料8頁～16頁を参照してください。

一般会計当初予算額の推移

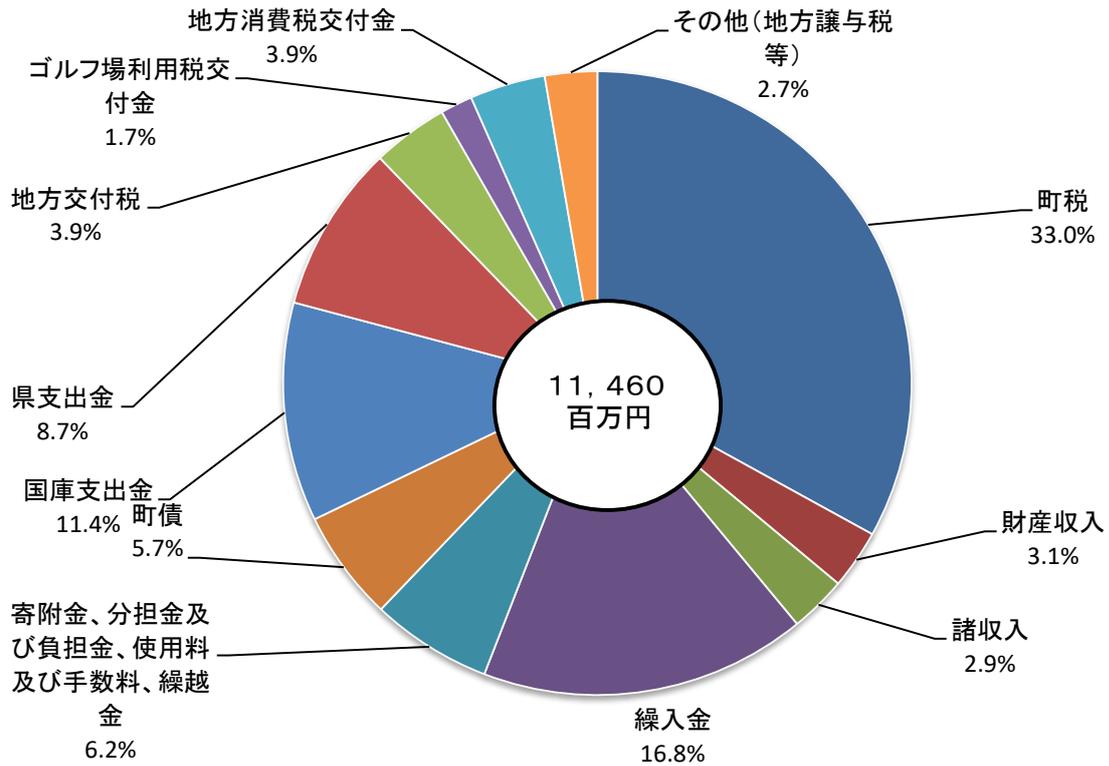


町税収入の推移

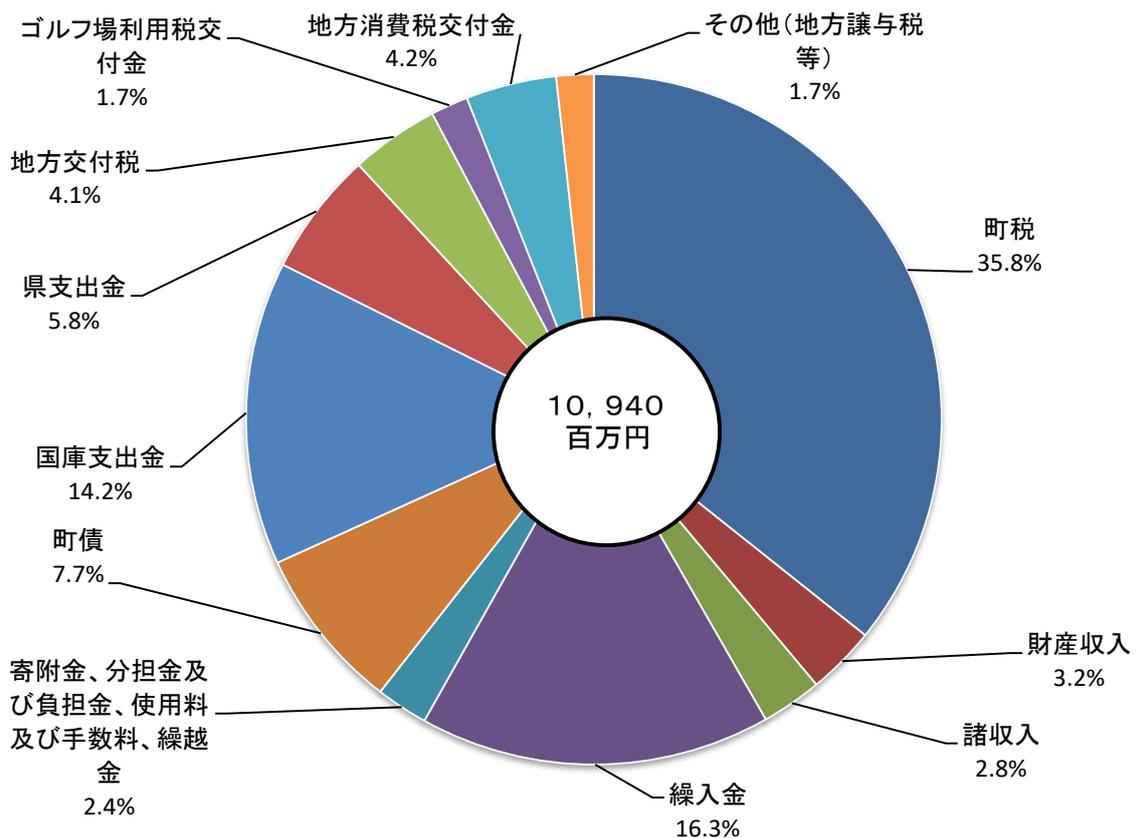


一般会計歳入予算構成比

令和3年度当初

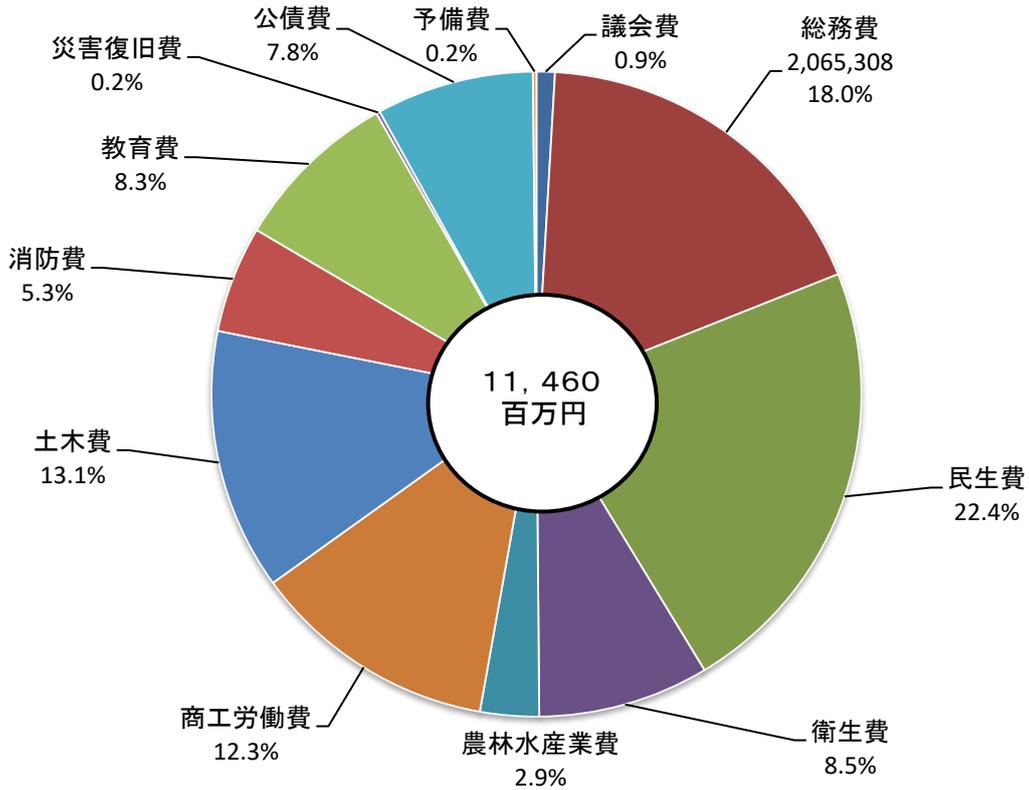


令和2年度当初

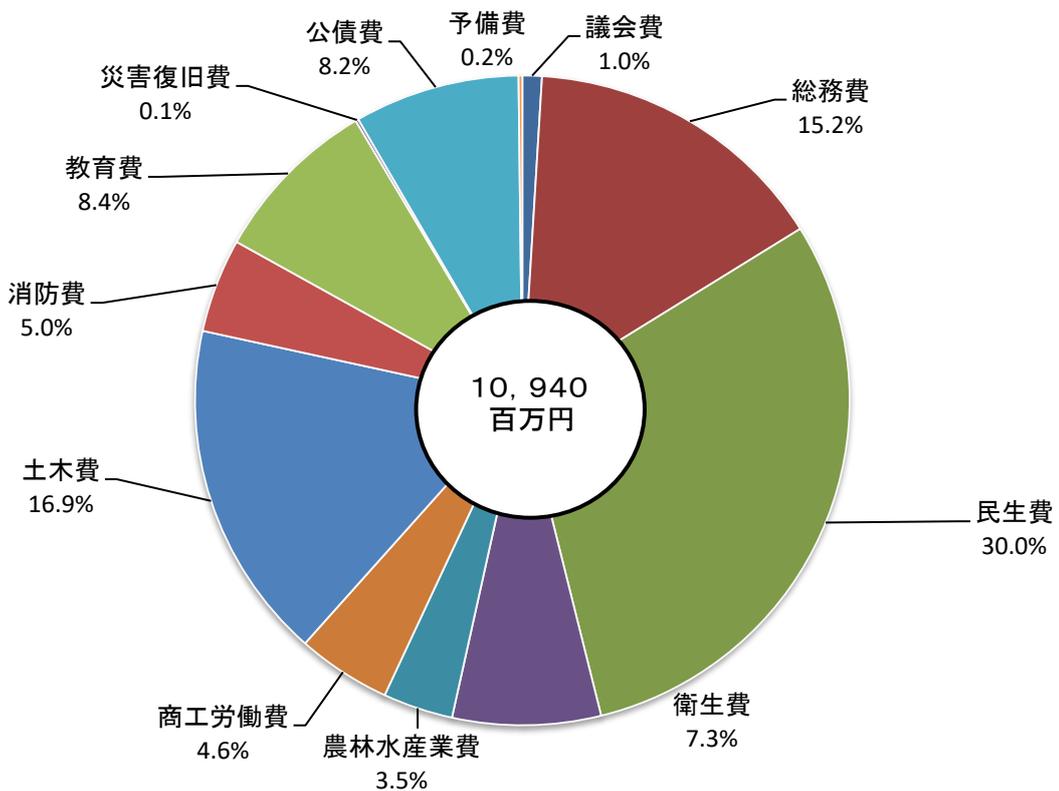


一般会計歳出予算構成比(目的別)

令和3年度当初

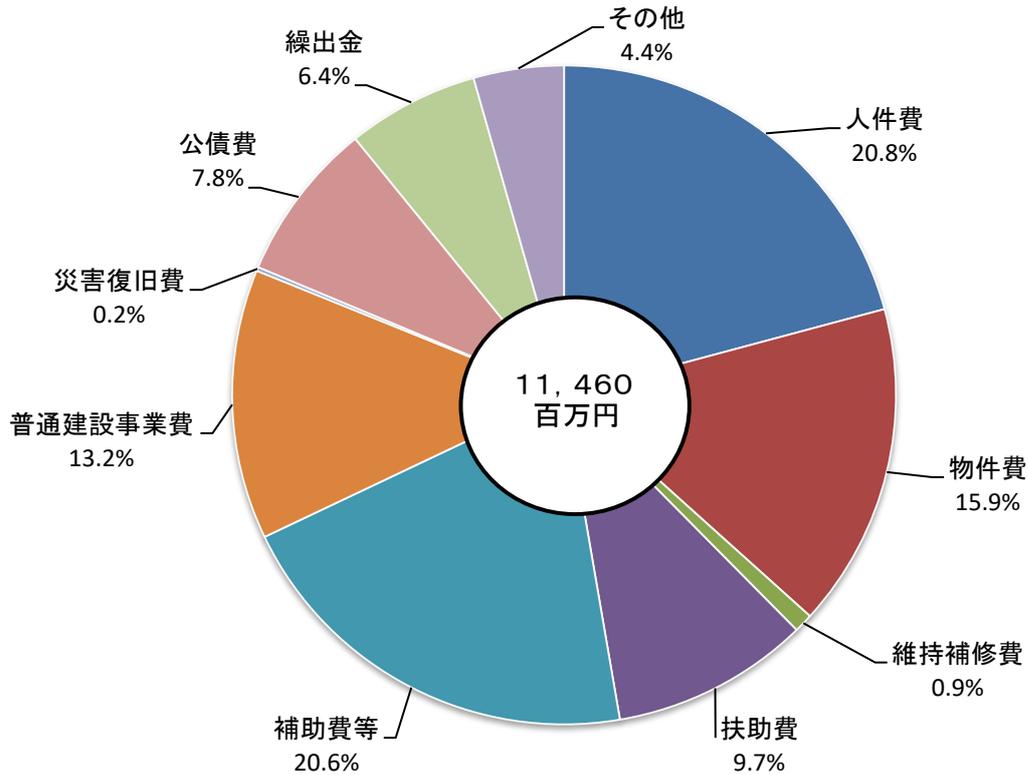


令和2年度当初



一般会計歳出予算構成比（性質別）

令和3年度当初



令和2年度当初

